

2011-05-09(月)

## ■被災地の商品を買う

池袋で友達と会った後、少し時間があつたので宮城県のアンテナショップ「宮城ふるさとプラザ」で買い物をした。

東口から歩いてサンシャインに行く途中の交差点の角にあつた。ここで宮城県の特産品が買える。1階の奥には、仙台名物「牛たん」が食べられるレストランがある。2階の観光・情報コーナーはやっていなかった。

私はジャムとバラ売りの和菓子をいくつか買った。笹かまぼこや牛たんみたいに、晩ご飯のおかずの一品になりそうな物は、母と相談しないと買えない。米や野菜は重いし、電車で持って帰りたくない。お菓子なら重くないし、自由に買える。

被災地の商品を買うことは被災地の支援につながる、ということでも販わっていた。グリコンとしては、特産品の中から環境負荷の少ない商品を選んで買いたい。お菓子なら、添加物や保存料が入っていない物が良いな。

宮城の商品を東京で買うというのは、運搬するのにガソリンを使うことを考えれば環境に悪い。でもアンテナショップで買うなら、個々人でお取り寄せするよりはましかな。

(アラサー女子)